

長期戦略の骨子

商工中金は、社会の大きな環境変化に対応して柔軟に戦略を見直し、スピード感のある経営判断を行うため、2025年度より「ローリング型」の経営管理を導入しました。民営化を転換点として、より一層お客さまのお役に立つ金融機関となるべく、中長期的に商工中金グループがやりたい姿を定め、その実現に向けて取り組んでまいります。

長期戦略の骨子 2025年度～

■基本方針

中小企業と地域社会にかかる多様なステークホルダーを「集めて、つなげて、価値を創る」中小企業経済圏*の持続的な拡大・成長・活性化に貢献する

*中小企業経済圏とは、中小企業に関わるあらゆるステークホルダーを集めて、つなげて、価値を創るためのエコシステム

■商工中金グループのやりたい姿

中小企業経済圏の拡大・活性化を通じて、圏の参加者の価値向上に貢献し続ける の実現



中小企業経済圏のイメージ

■主要戦略（注力する分野）



■主要経営指標

中小企業経済圏の拡大・活性化を通じた価値共創の実現度合いを測る指標として、SCV (Shokochukin Co-Creation Value) を新たに設け、今後定期的に進捗を確認していく予定です。



商工中金グループは、中小企業経済圏に参画する様々なステークホルダーと連携し、創業期から変革期まですべてのステージのお客さまに対して価値提供を進めてまいります。



連携

